

切傷甲 作



お嬢様には
臭いオジサンが
お似合いです

20XX年
未曾有の少子化問題を
解決する為に、政府は
強制子作り政策を実施！

遺伝子の相性が良い
男女をマッチングさせ、
隔離施設でセックスを
させまくっていた！



だが一方で
権力者の娘達は
自由を謳歌して
いるのだった。

「おしほっほ！
庶民の皆さま
ごきげんよう！」



「わたくし達の為に
馬車馬の如く働き
産んで増えて
くぐまいます！」

みくま
美球磨財閥。
この国を牛耳る
巨大企業群。

その総帥の娘も
美球磨の優雅な
人生を送る。
一人である。



……はずだった！

「な……
なんで？」



「どうしてこのわたくしが!」

「こんな不潔な男と子供作りしなまきやいけないのよっ!!」

「フーッ フーッ
すすげっ!!
巨乳処女っ!
本当にレイプして
良いのかよっ!」

「レイプで童貞捨てるっ!
このエロ女の処女膜破って童貞捨てるっ! フーッ フーッ!」

「何かの間違いよ! わたくしは美球磨財閥の美球磨カレンよ!」

ガク ガク

「いやっ!! ごっち来ないでっ!」

「臭いっ 汚いっ! 気持ち悪いっ!!」

「ママっ! ママあつ……」

「すすごい ニオイ……♡」

んか んか



「チンポうまつ♡♡
チンポくまつ♡♡」
「うまくまつ♡♡
くまつ♡♡」
「グセになる♡♡
チンポくまつ♡♡
クセになる♡♡」



「チンポくまつ♡♡
すんごい♡♡
くまつ♡♡」
「くまつ♡♡
チンポくまつ♡♡
くまつ♡♡」



「うまつ♡♡
ままつ♡♡
ままつ♡♡」
「しゃぶる♡♡
止まん♡♡
美味す♡♡
チンポ好き♡♡」



「うまつ♡♡
ままつ♡♡
ままつ♡♡」



「んおおお♡♡
ザーメン♡♡
臭チンポ♡♡
臭ザーメン♡♡
うまああ♡♡」

「オエーッ!!」

「おえっ!
おげえっ!
なにすんのっ!
寺もいっ!
おえええっ!!」

「いや
お前が自分から
しゃぶってたし……」

「はあっ!?
わたくしがそんな
汚らしい物を
何でしゃぶるのよ!」

「動物!
レイプ魔!
野蛮人!」

「いやあ
触らないで!
そんな所誰にも
見せろ事無いのに!」

「……つて
寺やあああッ!!」

「フーッ!
フーッ!
処女膜っ!
我慢できないうっ!
処女膜破るっ!」

「お前つ 俺と
遺伝子の相性が
良いんだっ!」
「だから 俺とお前は
セックスの相性も
良いんだっ!」

「私の高貴な
遺伝子が
あんたみたい
奴と相性良い
ワケが無い
でしょおあッ!!」

「やだやだやだっ
やめてえええっ!!
くっつけないで!
そんな物入れないでっ!
離してえええっ!!」

「フッ」



「んおおおおおおっ!?!」

「おっ!?!」

「孕めっ! 俺の遺伝子っ
お前のと 混ざれええっ!!」

「混ざれっ!
混ざれっ!」

「いやっ
いやっ
やだっ」

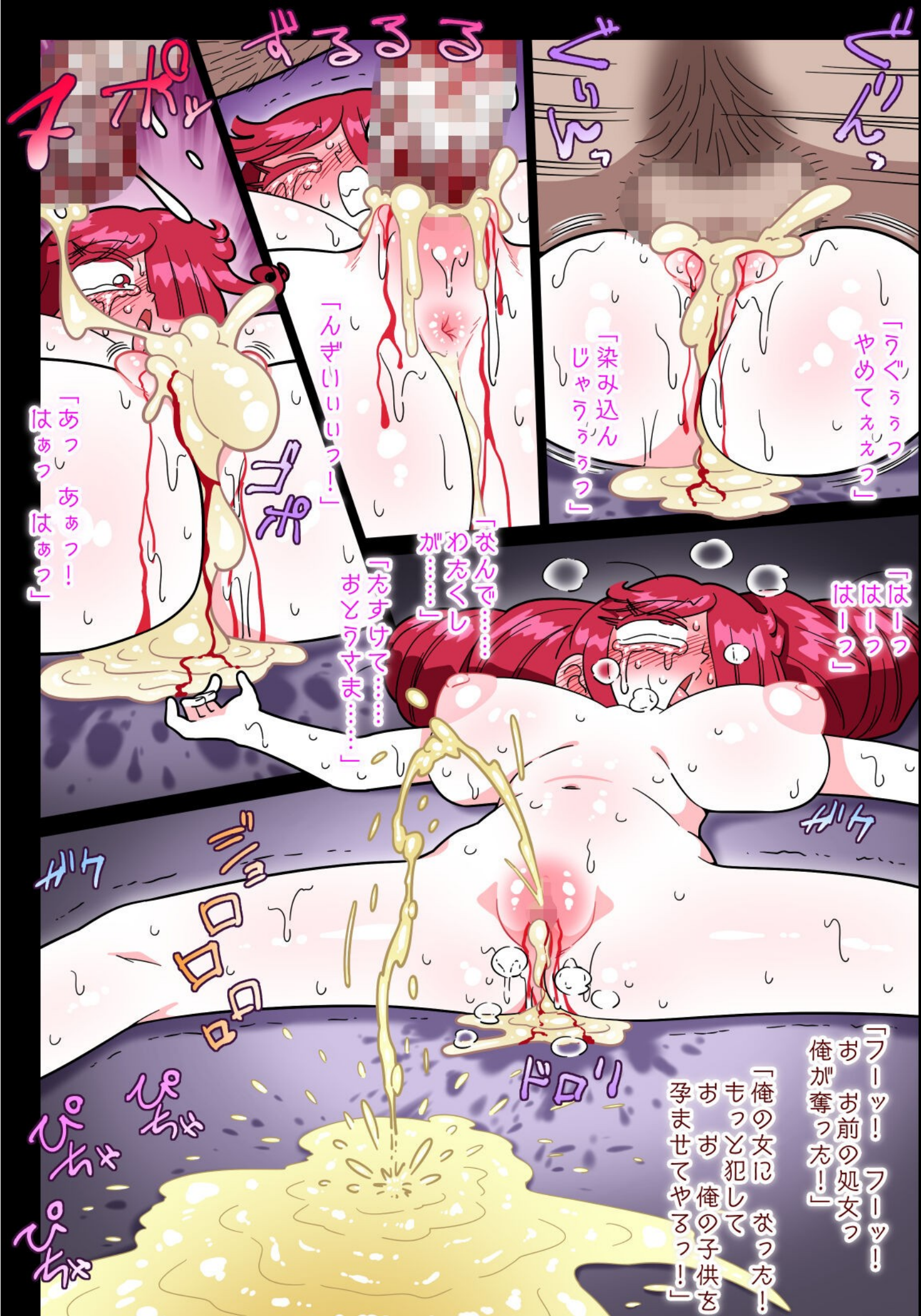
「やだっ
やだっ」

「あっ あっ
やだっ やだああ……」

「うさっ そんなっ
うさっ うさっ……」

「あっ あっ
そんなあ……
わたくしの
初めてが……」

「こんな 汚らわしい
男に……」



「あっ あっ
はあっ はあっ
はあっ
はあっ」

「んざいりっ!」

「なんで
わたくし
が……」

「たすけて……
おとうさま……」

「はーっ
はーっ
はーっ」

「染み込ん
じゃうううっ」

「うぐううっ
やめてええっ」

「ハハ」

「ハハ」

「ひちゅ
ひちゅ
ひちゅ
ひちゅ」

「ドロ」

「フーッ! フーッ!
お前のお女っ
俺が奪った!」
「俺の女に ちっち!
もつと犯して
お前俺の子供を
孕ませてやるっ!」

「んおっ♡ 止まりにゃ♡
腰止まんにゃいっ♡♡♡」

「くっまいデブ男に
しがみついてっ♡
一心不乱の♡
腰振りっ♡♡」

「高貴おまんこを
下賤チンポで
ホシホジっ♡♡
止めらんにゃいっ♡♡」

「おすけてっ♡
誰かわたくしを
止めてえええっ♡♡♡」

おのの ちやちや ぱんぱん

「ちくびっ♡
わたくしの♡
ちくび吸っ♡
ダメっ♡♡
「ああっ…♡
ちくびいっ♡♡」

「んおっ♡

「おおおおっ♡
イクうううっ♡♡♡
「乳首で♡
イクっ♡
チンポで♡
イクうっ♡♡」

おのの ちやちや ぱんぱん ちやちや ぱんぱん

どばあああ！！



「結婚してええっ♡♡♡」

「わたくしはあな方のメスですうううっ♡♡♡」

アアア！！

びびり

「ほーっ♡ ほーっ♡
好きーっ♡♡ 好きーっ♡♡」

「さもちーっ♡♡ すきーっ♡♡
結婚してえーっ♡♡
幸せにしてえーっ♡♡」

「フーッ フーッ
結婚して欲しかっ方ど
お前の一族の全財産
俺に寄こしやがれっ！」

「あげますっ♡♡
あげますっ♡♡」

「せんぶうう……♡」

「あげろううっ♡♡♡♡♡」

「ゴッ。ゴッ」

「どば
どば」

「あひっ♡♡
うれしっ♡♡
ラビひっ♡♡
幸せっ♡♡」

「毎日このチンポと
セックス出来るなんてっ♡
わたくし幸せえっ……♡」

「ドク
ドク
ドク
ドク」

「なぜ私の娘が
こんな所に!
各方面には
金を渡し充
はずだぞ!」

「カレン! 私だ!
助けに来たぞ!」

「か
カレン!?!」

「あ! おとうさま!
おひましぶりですわ!
八カ月ぶりくらいかしら?」

「紹介しますわ!
彼はわたくしの結婚相手ですの!
とっても臭くて素敵なチンポを
お持ちの方なんですのよ!」

「彼のセックスが気持ち良すぎて
わたくし妊娠しても毎日
交尾しまくってますのよ!」

美球磨カレン
九才三郎

びんぎんぎん
びんぎんぎん

ドロ

ボテ

「おとうさまの為に
元氣な赤ちゃんを
産んで差し上げ
ますわね!」

「会社もいざれ彼に
継いでもらうから
その時はよろしくね
おとうさま♥」

「医者様に聞いてたど
三つ子を妊娠して
いるんですって!」

「な
な
な
カレン(泣)」

アッ

終



お嬢様には臭いオジサンがお似合いです

終

著者
配信開始

切傷甲
2024年10月



お嬢様には臭いオジサンがお似合いです
.....
何をおたいですか
お礼言わなことに
ごめんなさい

■ブログ

<https://ci-en.dlsite.com/creator/4699>

■SNS

<https://twitter.com/kirikizu1>

■ご意見・ご感想など

https://odaibako.net/u/kirikizukoh_post

切傷甲 作



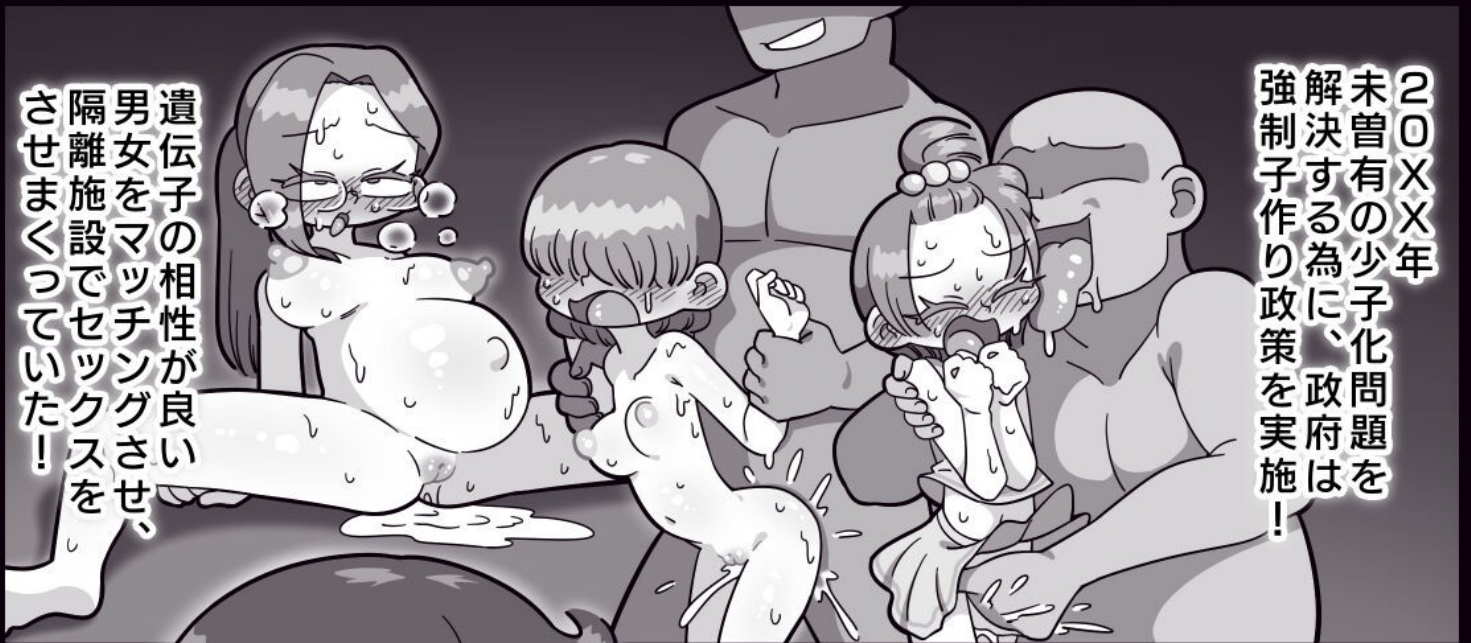
お嬢様には

臭いオジサンが

お似合いです

20XX年
未曾有の少子化問題を
解決する為に、政府は
強制子作り政策を実施！

遺伝子の相性が良い
男女をマッチングさせ、
隔離施設でセックスを
させまくっていた！



だが一方で
権力者の娘達は
自由を謳歌して
いるのだった。

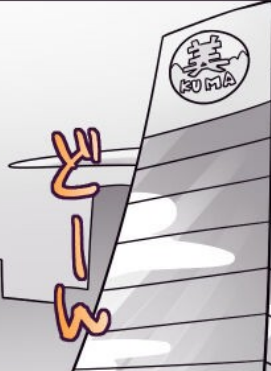
「おしほつほ！
庶民の皆さま
ごきげんよう！」



「わたくし達の為に
馬車馬の如く働き
産んで増えて
くぐまいます！」

みくま
全球磨財閥。
この国を牛耳る
巨大企業群。

その総帥の娘も
全球磨力レンも
そんな優雅な
人生を送る。
一人である。



……はずだった！

「な……
なんで？」



「どうしてこのわたくしが!」

「こんな不潔な男と子供作りしなまきやいけないのよっ!!」

「フーッ フーッ
すすげっ!!
巨乳処女っ!
本当にレイプして
良いのかよっ!」

「レイプで童貞捨てるっ!
このエロ女の処女膜破って童貞捨てるっ! フーッ フーッ!」

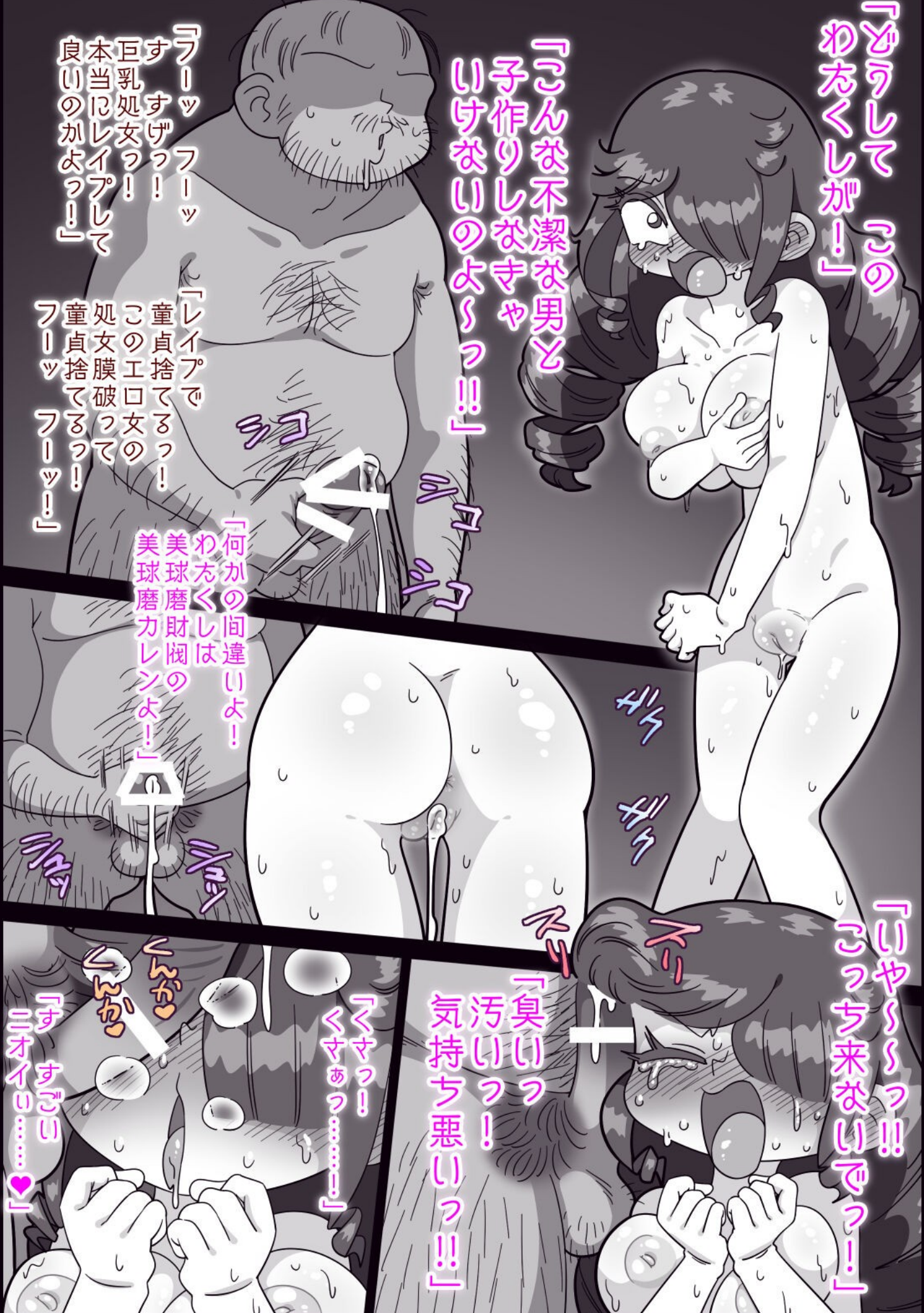
「何かの間違いよ! わたくしは美球磨財閥の美球磨カレンよ!」

「いやっ!!
こっち来ないでっ!!」

「臭いっ
汚いっ!
気持ち悪いっ!!」

「くまっ!
くまあっ……!」

「すすごい
ニオイ……!」



「オエーッ!!」

「おえっ!
おげえっ!
なにすんのっ!
寺もいっ!
おえええっ!!」

「いや
お前が自分から
しゃぶってたし……」

「はあっ!?
わたくしがそんな
汚らしい物を
何でしゃぶるのよ!」

「動物!
レイプ魔!
野蛮人!」

「……って
さやあああっ!!」

「いやあ
触らないで!!
そんな所誰にも
見せろ事無いのに!」

「フーッ!
フーッ!
処女膜破るっ!
我慢できないうっ!
処女膜破るっ!」

「お前つ 俺と
遺伝子の相性が
良いんだっ!」
「だから 俺とお前は
セックスの相性も
良いんだっ!」

「私の高貴な
遺伝子が
あんたの良
奴と相性良
ワケが無い
でしょおっ!!」

「やだやだやだっ
やめてえええっ!!
くっつけないで!
そんな物入れないでっ!
離してえええっ!!」

くろ♡

ぐっ



「んおはおおおおっ!?!」

「おっ!?!」

「孕めっ! 俺の遺伝子っ 混ぜられええっ!!」

「混ぜれっ! 混ぜれっ!」

「いやっ いやっ いやっ」

「やだっ やだっ」

「あっ あっ やだっ やだああ……」

「うそっ そんなっ うそっ うそっ……」

「あっ あっ そんなあ…… わたくしの 初めてが……」

「こんな汚らしい男に……」

ドボドボドボ

びるるる

ドボドボ

びるるる

びるるる

「孕めっ！ 孕めっ！
受精しろ！ 受精しろ！」

モロモロ

「やだっ やだっ！
いやあっ！ いやあっ！」

ぼんぼん！

ぼんぼん！

ぼんぼん！

「赤ちゃん産まされる！
こんな汚らしい男の
赤ちゃんなんて嫌！」

モみ♡

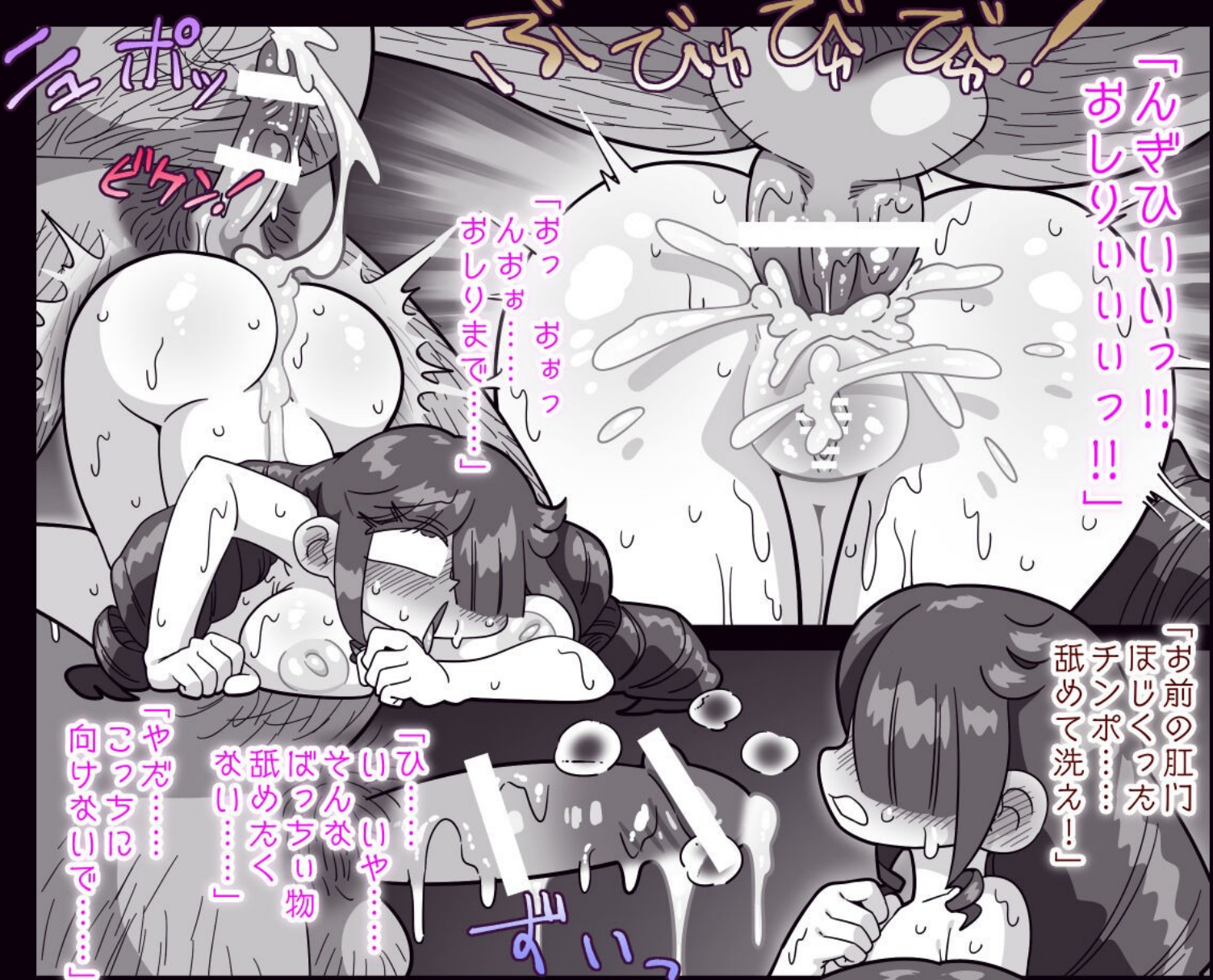
「あああっ！
そんなああっ！」

「注がれるっ！
赤ちゃんを
作る汁が
子宮に
流れ込ん
でるうっ！」

「妊婦になれえっ！！
俺の嫁になつて
子供を産めええっ！！」

びしょびしょ

ゴボゴボ



「んざひいっ!!
おしりいっ!!」

「おっ おおっ
んおお……
おしりまで……」

「お前の肛門
ほじくつ方
チンポ……
舐めて洗え!」

「ひ……
いや……
いんち……
ばつち……
そんち……
舐めたく……
ない……」

「やだ……
こつち……
向けないで……」

「まっ」



「ぢゅぢゅ……
ぢゅぢゅ……
ぢゅぢゅ……」

「くっマああっ♡
うっまああっ♡
アナルほじりチンポ
舐めるの止まんないっ♡」

「サーメンっ♡
くっマい種汁♡
低能遺伝子っ♡」

「ぶっぶっ……
ぶっぶっ……
ぶっぶっ……」

「おまっ♡」

「んおっ♡ 止まりにゃ♡
腰止まんにゃいっ♡♡♡」

「くっまいデブ男に
しがみついてっ♡
一心不乱の♡
腰振りっ♡♡」

「高貴おまんこを
下賤チンポで
ホシホジっ♡♡
止めらんにゃいっ♡」

「おすけてっ♡
誰かわたくしを
止めてえええっ♡♡♡」

おはおは
おはおは
おはおは

おはおは

「ちくびっ♡
わたくしの♡
ちくび吸っ♡
ダメっ♡♡♡」

「ああっ…♡
ちくびいっ♡♡♡」

「おおおおっ♡
イくうううっ♡♡♡
「乳首で
イくっ♡
チンポで
イくうっ♡♡♡」

おはおは
おはおは
おはおは

おはおは

「おとうさま
助けてっ!!
カレンもう
限界っ!!」

「この男の
伴侶になる事を
認めちゃうっ!!」

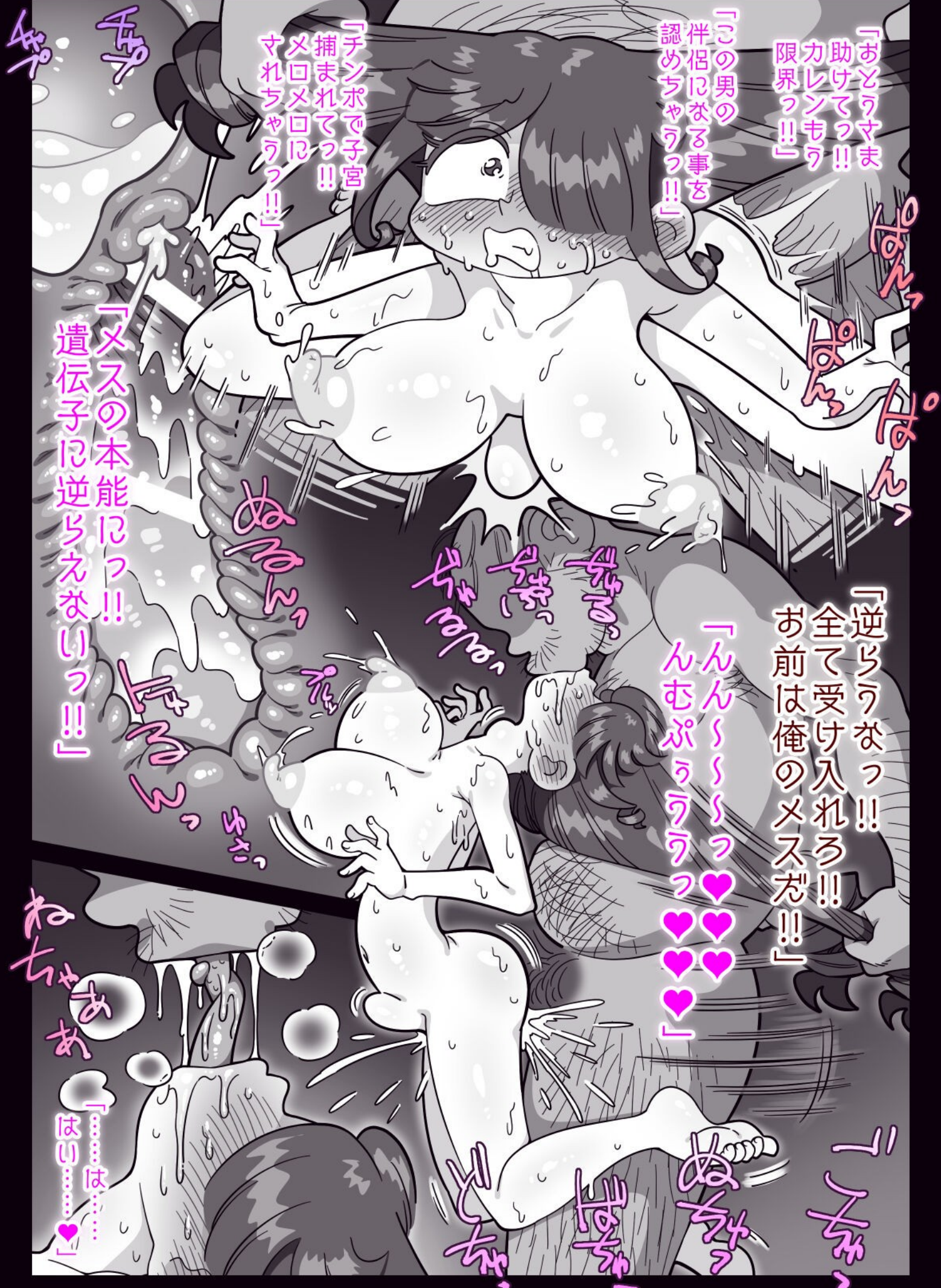
「チンポで子宮
捕まれてっ!!
メロメロに
マレちゃうっ!!」

「逆らうなっ!!
全て受け入れろ!!
お前は俺のメスだ!!」

「んんんんんんんん
んむぱううううっ♡♡♡♡♡」

「メスの本能にっ!!
遺伝子に逆らえないっ!!」

「……は
はい……♡」



どほおあおああ！！



「結婚してええっ♡♡♡」

「わたしはあな方の
メスですうううっ♡♡♡」

アアア！！

アアア！！

「ほーっ♡ ほーっ♡
好きーっ♡♡ 好きーっ♡♡」

「さもちーっ♡♡ すきーっ♡♡
結婚してえーっ♡♡
幸せにしてえーっ♡♡」

「フーッ フーッ
結婚して欲しかっ方ど
お前の一族の全財産
俺に寄こしやがれっ!」

「あげますっ♡♡
あげますっ♡♡」

「せんぶうう……♡」

「あげろううっ♡♡♡♡」

「ゴッ! ドゾッ!」

「おっ! おっ!」

「おっ!」

「おっ!」

「おっ!」

「あひっ♡
うれしっ♡」

「うひひっ♡
幸せっ♡」

「毎日このチンポとセックス出来るなんてっ♡
わたくし幸せえっ……♡」

「おっ! おっ! おっ!」

「おっ!」

「なぜ私の娘が
こんな所に!
各方面には
金を渡し充
はずだぞ!」

「カレン! 私だ!
助けに来たぞ!」

「か
カレン!?!」

「あ! おとうさま!
おひましぶりですわ!
八カ月ぶりくらいかしら?」

「紹介しますわ!
彼はわたくしの結婚相手ですの!
とっても臭くて素敵なチンポを
お持ちの方なんですのよ!」

「彼のセックスが気持ち良すぎて
わたくし妊娠しても毎日
交尾しまくってますのよ!」

美球磨カレン
九才三郎

びゅん
びゅん
びゅん

ぴゅん

ぴゅん

ドロ

ボテ

「おとうさまの為に
元氣な赤ちゃんを
産んで差し上げ
ますわね!」

「会社もいざれ彼に
継いでもらうから
その時はよろしくね
おとうさま♥」

「お医者様に聞いて
三つ子を妊娠して
いるんですって!」

アッおん

「あ
あ
あ……
か
カレン(泣)」

終

